

≫≫ 新着資料案内 新しく受入れた資料をご案内いたします

■ 松竹系 4月 演劇公演資料 ■

○ …… 受入済み

劇場	演目	台本	スチール	プログラム	ポスター
歌舞伎座	『壽祝歌舞伎華彩 鶴寿千歳』	○	○		
	『十八世中村勘三郎に捧ぐ お祭り』	○	○		
	『一谷嫩軍記 熊谷陣屋』	○	○		
	『弁天娘女男白浪』	○	○	○	○
	『忍夜恋曲者 将門』	○	○		
	『近江源氏先陣館 盛綱陣屋』	○	○		
	『歌舞伎十八番の内 勸進帳』	○	○		
新橋演舞場	『滝沢歌舞伎2013』		○	○	○
日生劇場	『レビュー春のおどり 桜咲く国』			○	○
	『ピーターズ レビュー』	○	○	○	○
	『越路吹雪トリビュート』	○	○		
	『五木ひろしHIROSHI ITSUKI SPECIAL』			○	○
南座(京都)	南座 春の特別舞台体験			○	○
	解説『南座と歌舞伎』				
	『藤娘』			○	○
	『供奴』				
歌舞伎ミュージアム南座2013			○		
松竹座(大阪)	『レビュー春のおどり 桜咲く国』			○	○
金丸座	『鳥辺山心中』	○			
	『義経千本桜 川連法眼館の場』	○			
	『銘作左小刀 京人形』	○		○	○
	『四代目市川猿之助襲名披露口上』				
	『奥州安達原 袖萩祭文』	○			

[ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いいたします]

■ 映画資料 ■

○ …… 受入済み

タイトル	プログラム	プレス	ポスター	スチール写真	台本
『舟を編む』	○	○	○		
『ラストスタンド』	○	○	○		

■ 映画プログラム ■

『藁の楯 わらのたて』

『L. A. ギャング ストーリー』

『宇宙戦艦ヤマト2199 第五章 望郷の銀河間空間』

■ 他社演劇公演資料 ■

あうるすぽっと	3月	『城』プログラム 『私のなかの悪魔』プログラム、台本
大阪新歌舞伎座	3月	『水戸黄門』プログラム
	4月	『かたき同志』プログラム
カメラホール	3月	劇団青年座『つちのこ』プログラム、台本
吉祥寺シアター	3月	劇団め組『MY WAY ONE FOR ALL ALL FOR ONE』プログラム
国立劇場小劇場	3月	雅楽公演『管弦 壱越調と平調』プログラム 舞踊公演『素踊りの会』プログラム
座・高円寺1	4月	劇団東京ヴォードヴィルショー『パパのデモクラシー』プログラム
シアターX	3月	劇団1980『素劇あゝ東京行進曲』プログラム、台本
シアタークリエ	3月	『ウェディング・シンガー』プログラム 『私のDarlin' (ダーリン)』プログラム
	4月	『トゥモロー・モーニング』プログラム
シアターグリーンBIG TREE THEATER	3月	『大津皇子 飛鳥よ、幼子の寝息が如く』プログラム、台本
シアタートラム	3月	KAKUTA『秘を以って成立とす』プログラム
下北沢「劇」小劇場	3月	名取事務所『ピローマン』プログラム
下北沢シアター711	3月	玉造小劇店『劇場版・国語の時間』『TATAMI〜畳』プログラム、台本
自由劇場(四季)	3月	劇団四季『ハムレット』プログラム
Space早稲田	3月	流山児★事務所『義賊☆鼠小僧次郎吉』プログラム、台本
テアトルエコー	3月	『水の音』プログラム
中野テアトルBONBON	4月	演劇集団イヌッコロ『冒険者たちのホテル』プログラム
俳優座劇場	3月	イツフォーリーズ『お・ど・ろ』プログラム、台本
明治座	4月	『神州天馬侠』『早乙女太一舞踊ショー』プログラム
六行会ホール	3月	みつわ会『雨空』『三の酉』プログラム

■ 演劇雑誌 ■

『あぜくら』平成25年4月号	『喝采』2013年8月
『舞踊芸術』2013年5月号	『国立演芸場公演ガイド』平成25年5月号
『Confettiかわら本』2013年5月号	『日本芸術文化振興会ニュース』平成25年5月号
『伝統文化新聞』2013年(83号)	『日本照明家協会誌』2013年4月号
『演劇映像学連携研究拠点ニューズレター』 2013 February(3号)	『日本舞踊』65巻5月号
『演劇界』2013年5月号	『日本劇作家協会会報 ト書き』2013年50号
『演劇研究』2012年36号	『O I S T A T日本センターNEWS』 2013 JANUARY Vol.8
『演劇博物館』2013年Vol.108	『ラ・アルプ』2013年5月号
『悲劇喜劇』2013年5月号	『SePT倶楽部 information』 2012年10月号
『ひろば』2013年125号	『シアターアーツ』2013年春(54号)
『邦楽の友』平成25年5月号	『シアターガイド』2013年6月号
『ほうおう』2013年5月号、6月号	『テアトロ』2013年5月号
『ジ・アトレ』2012年10月、2013年3月	『都民劇場』2013年4月号
『ジョイン』2013 Mar. No.77	『座・高円寺』No.9
『JPL』2013年Spring No.49	
『歌舞伎』解説・総目次・執筆者索引	

(新規登録資料案内 続き)

## ■ 映画雑誌 ■

『Cre Biz—クリエイティブ産業における ビジネス研究』2013年4月8号	『NFCニューズレター』2013年4月-5月号
『ドラマ』2013年5月号	『日経エンタテインメント!』2013年5月号
『映画テレビ技術』2013年5月号	『日本アカデミー賞協会会報』73号
『映画ビジネス』平成25年4月上旬号	『ピクトアップ』2013年6月号
『映画秘宝』2013年6月号	『SCREEN』2013年6月号
『衛星劇場プログラムガイド』2013年5月号	『シナリオ教室』2013年5月号
『エキブ・ド・シネマ』2013年No.193	『特ラ連レポート』平成25年3月131号
『FLIX』2013年6月号	『友 I w a n a m i H a l l 』 2013年春号No.377
『キネマ旬報』2013年4月下旬号、5月上旬号	

## ■ 書籍 ■

『山田洋次監督が選んだ日本の名作100本 喜劇編』	日本放送協会
『優秀新人戯曲集 2013』	日本劇作家協会(編) ブロンズ新社
『愛知県文化振興事業団20年のあゆみ』	愛知県文化振興事業団
『内田九一写真鑑定術(写真館篇)』	石黒敬章+森重和雄(著) 日本写真芸術学会
『山本遺太郎さんと土曜劇場』	赤木慎平(著) 私家版

資料をご寄贈くださった方々(敬称略・順不同/2013年2月~3月)

※許可を得た方のみ掲載しております

松竹株式会社、衛星劇場、キネマ旬報社、(株)マルヨンプロダクション「シナリオ」編集部、国立劇場、株式会社日本舞踊社、劇団四季、日本映画テレビ技術協会、舞踊芸術社、東宝株式会社、井上勝志、国文学研究資料館、明治座、ロングランプランニング株式会社、関西・歌舞伎を愛する会、演劇出版社、劇団民藝、文学座、日本映画テレビプロデューサー協会、扶桑社、株式会社BDP企画、帝国劇場、一般社団法人日本民間放送連盟、児童・青少年演劇ジャーナル「げき」編集委員会、新歌舞伎座、博多座、ヤマハミュージックメディア、独立行政法人日本芸術文化振興会国立文楽劇場、東京大学出版会、無名塾、株式会社カモミール社テアトロ編集部、伝統文化新聞、竹本綾太夫、人形劇団ブーク、神奈川県演劇連盟、公益社団法人日本照明家協会、オペラシアターこんにゃく座、(株)メディアックス、フィルムセンター、国立歴史民俗博物館、玉川大学出版部、(株)近代映画社、「ロックオペラ モーツァルト」製作委員会、愛知県文化振興事業団、OSK日本歌劇団、岩波ホール、株式会社東急文化村、銀座 博品館劇場、早稲田大学映画学研究会、株式会社劇団BDP、銀座百店会、(株)キューブ、三越劇場、おもだか会、日本ウニマ(国際人形劇連盟)、前進座、日本映画撮影監督協会、的場万子、飯島哲夫、劇団朋友、花組芝居、シナリオ・センター、ハーモニージャパン(株)、アール・ユー・ピー、丸善出版株式会社、御園座、高野悦子、パルコ劇場、公益財団法人ユニジャパン、株式会社ヴィレッヂ、日本近代文学館、北翔大学北方圏学術情報センター、劇団俳優座、明治学院大学大学院、浦崎浩實、シアタークリエ、劇団1980、早稲田大学演劇博物館「卓越した大学印拠点形成支援補助金」事務局、日本劇団協議会、大阪ガスビジネスクリエイト(株)OMS戯曲賞事務局、立教大学大学院現代心理学研究科、井上事務所、映画論叢、荒井秀行、博物館明治村、にぎやか談話室、邦楽の友社、劇団銅鑼

どうもありがとうございました

## 第33回 松竹大谷図書館所蔵資料展示

### 「第三期歌舞伎座」展

展示期間：2013年4月26日～5月29日 於：松竹大谷図書館閲覧室

現在、閲覧室プチ展示では第五期歌舞伎座の開場を記念して、過去の「歌舞伎座」に関する資料を、4月より月替わりで展示しています。先月は、第一期と第二期の歌舞伎座の資料をご紹介しましたが、多くのお客様が歌舞伎座観劇前後に立ち寄って下さいました。お持ち帰り用の「展示資料一覧」のプリントがすぐなくなってしまう、過去最高の印刷枚数を記録しました。

今月は第三期歌舞伎座（大正14年～昭和20年）の資料をご紹介します。

明治44年、初開場時の洋風建築を豪華な和風建築に改築して新開場した第二期歌舞伎座でしたが、10年後の大正10年10月、漏電による火災で全焼してしまいます。すぐに再建が始まったものの、完成間近の大正12年9月、今度は関東大震災により罹災します。建て直しは困難を極めました。1年半後の大正14年1月、華々しく新開場公演を行う事が出来ました。外観は奈良朝風と桃山朝風を取り入れた豪華な和風建築で、この外観を基本として以後、第四期、第五期歌舞伎座に受け継がれていきます。劇場内の天井は格天井、棧敷席の壁にも金糸を織り込んだ布を張るなど、内部も豪華な造りで、随所に細かい装飾がなされていました。今回展示した開場公演『曾我綉侠御所染』の舞台写真は、御所五郎蔵と子分達が花道に並んだ出端の場面ですが、舞台稽古の撮影か客席に人がおらず、棧敷席など場内の様子がよく分かります。

また、このたび開場公演の切符（観覧券）と切符袋を未整理資料の中から発見しましたので、筋書と合わせて展示しました。筋書は開場公演に相応しく、金・朱・紺を配した豪華な表紙ですが、切符の方は座紋と座席番号しか書いていない、映画館の座席指定券のような簡素さです。ただ、歌舞伎座だけがこのように味気ない切符だったわけではなく、当時の劇場の観覧券は大劇場といえどもみな似たような形だったようです。

今回の展示では、その他に『沓手鳥孤城落月』のお土産用絵はがきを展示しました。明治の初めからすでに役者絵と共に御土産として売られていた写真は、はじめはカルタほどの大きさでしたが、明治後期になると絵はがきの様式のものも売られるようになり、白黒写真に彩色を施した着色カラーの絵はがきも作られました。大正14年6月に上演された『沓手鳥孤城落月』の絵はがきは、当館で所蔵しているだけでも着色カラー3種、白黒写真7種があり、五代目中村歌右衛門、十五代目市村羽左衛門、二代目市川左團次という大顔合わせのこの演目に対する人気ぶりがうかがえます。

第三期の時代、歌舞伎座は演劇研究の情報発信地でもありました。大正14年5月、歌舞伎観劇の手引書といえる『歌舞伎（第二次）』が創刊、そして大正15年6月には歌舞伎のみならず演劇の総合的研究誌である『歌舞伎研究』『劇と評論（第二次）』が創刊されました。今回はその中から『歌舞伎』と『歌舞伎研究』の創刊号を展示しました。

また第三期歌舞伎座の時代、十代目市川三升（のちに十代目市川團十郎を追贈）により、七代目市川團十郎が制定した歌舞伎十八番の復活上演が数多くなされ、当館でも上演台本を多く所蔵しています。今回は歌舞伎十八番『七つ面』昭和11年5月復活上演の川尻清譚書込訂正本を展示しました。展示ケースに納まらないため展示はしていませんが、他に『解脱』『嫩』『象引』『不破』などの復活上演の補綴者の手書き台本や書込み台本も所蔵しています。いずれの台本も閲覧可能です。これらの台本は貴重書ですので、閲覧の際は身分証明書をお預かりします。ご希望の方はご持参下さい。



歌舞伎座筋書 表紙の鳳凰丸デザインが斬新！

さて、今回も素敵な表紙の筋書を展示しました。歌舞伎座の座紋・鳳凰丸が手塚治虫『火の鳥』風あり、トリコロールデザインありと楽しませてくれます。来月号でこれまでお見せできなかった珍しい鳳凰丸を一挙にご紹介する予定ですので、乞うご期待！

今回の展示は5月29日（水）までです。新しい歌舞伎座や地下の「木挽町広場」をご見物の後、お気軽にお立ち寄り下さい。

なお来月はいよいよ第四期歌舞伎座の関連資料を展示する予定です。



『歌舞伎研究』『歌舞伎(第二次)』



※4月の展示に関する訂正とお詫び※

前号の記事でも取り上げましたが、第二期歌舞伎座の売店の写真として、展示していた写真は第三期歌舞伎座の売店の写真でした。訂正とともにお詫び申し上げます。

## ■「第三期歌舞伎座」関連資料展示一覧■

■大正14年1月歌舞伎座初春開場興行 筋書、観覧券、切符袋

■『沓手鳥孤城落月』大正14年6月歌舞伎座上演 写真(絵葉書)

御母公淀の方(五代目中村歌右衛門)、豊臣右大臣秀頼(十五代目市村羽左衛門)、片桐市ノ正且元(二代目市川左團次)、片桐出雲守(六代目市川寿美蔵=三代目市川寿海)

■『曾我綉侍御所染』大正14年1月歌舞伎座上演 写真

御所五郎蔵(十五代目市村羽左衛門)、梶原平蔵(五代目中村福助)、新貝荒蔵(二代目中村芝鶴)、秩父重蔵(五代目市川三升=十代目市川團十郎)、二の宮太平次(十五代目市村家橘=十六代目市村羽左衛門)、梅野小弥太(三代目市村亀蔵)

■『歌舞伎十八番の内 勸進帳』昭和16年3月歌舞伎座上演 写真

武蔵坊弁慶(七代目松本幸四郎)、源義経(十二代目片岡仁左衛門)

■第三期歌舞伎座(大正14年~昭和20年)外観写真(絵葉書) 昭和7、8年頃

■『家康入国 第二幕 小田原織田の陣所 相州酒匂川渡場 小田原徳川の陣所』

大正14年1月歌舞伎座上演 台本

警視庁検閲台本(検閲済印:大正13年12月22日)

■『歌舞伎十八番の内 セツ面』昭和11年5月歌舞伎座上演 改訂上演台本

警視庁検閲台本(認可印:有効期間自昭和11年5月1日至昭和14年4月30日)、川尻清潭による書込訂正あり

■歌舞伎座筋書

大正14年2月公演

大正14年10月公演

昭和11年4月公演〔九世市川團十郎・五世尾上菊五郎胸像建設記念團菊祭興行〕

※この興行から「團菊祭」の名称が用いられる

昭和17年11月公演〔福地桜痴居士・河竹黙阿弥追福延長興行〕

※「正田飛行機製作所出征者並勤務員家族慰安會」の押印あり

■『歌舞伎座案内』大正13年(大正14年?)1月 歌舞伎座株式会社

■雑誌『歌舞伎研究』創刊第一号(大正15年6月発行)東京・歌舞伎座内歌舞伎出版部

■雑誌『歌舞伎(第二次)』創刊号(大正14年5月発行)歌舞伎座内歌舞伎発行所

■記録映画『勸進帳』『鏡獅子』『紅葉狩』プレスシート

歌舞伎座で撮影された舞台記録映画のプレスシート

『勸進帳』昭和18年12月撮影

源義経(六代目尾上菊五郎)、武蔵坊弁慶(七代目松本幸四郎)、富樫左衛門(十五代目市村羽左衛門)

『鏡獅子』昭和10年6月撮影

小姓弥生後に獅子の精(六代目尾上菊五郎)

『紅葉狩』明治32年11月撮影(歌舞伎座裏の梅林に設けた舞台で撮影)

更科姫実(九代目市川團十郎)、余伍將軍平維茂(五代目尾上菊五郎)、戸隨の山神(二代目尾上丑之助=六代目尾上菊五郎)

## ■ 公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い ■

公益財団法人松竹大谷図書館は、演劇・映画の専門図書館である松竹大谷図書館を運営し、所蔵資料を広く一般に無料で公開して、芸術文化の振興と社会文化の向上発展に寄与することを目的とする事業を行っております。

当館の使命である、資料を収集・整理・保存・公開する図書館事業を確実かつ永続的に達成し、さらなる社会貢献をしていくために、寄附金を募っております。

**公益認定を受けた財団法人への寄附金支出者は税制上の優遇措置が受けられます。**

何卒、ご理解とご賛同をいただき、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### ● 現在ご支援いただいている方々（了承を得た方のみ掲載）

2013（平成25）年4月にご支援いただきました

#### 法人・団体（50音順・敬称略）

株式会社衛星劇場

株式会社歌舞伎座

歌舞伎座サービス株式会社

歌舞伎座舞台株式会社

松竹株式会社

松竹衣裳株式会社

株式会社松竹映像センター

松竹音楽出版株式会社

松竹芸能株式会社

株式会社松竹サービスネットワーク

株式会社松竹マルチプレックスシアターズ

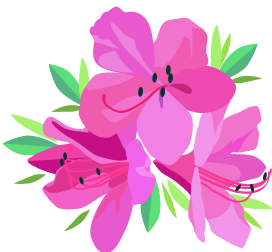
公益財団法人 昭和池田記念財団

どうもありがとうございます

### ■ 編集後記 ■

映画『舟を編む』を観てきました。子供の頃大好きだった時代劇で大岡越前守を演じていた加藤剛さん扮する国語学者が、とても素敵でした。新しい辞書を作るため、体調を崩してもなお用例採集（言葉集め）を行おうとする加藤剛さん、その夫を献身的に支える妻役の八千草薫さんも若い頃と変わらず美しくかったです。42年ぶりの共演ですが、スクリーンで見るとお二人は長年連れ添ったご夫婦そのものでした。（ム）

ゴールデンウィークは美術館や博物館めぐりをしてきました。一日に大体四か所ほどの展覧会に行きました。さすがに足が疲れましたが、観終わった後のビールの美味しさは格別でした。一番素晴らしかったのは、貴婦人と一角獣展です。広い円形の部屋の壁に展示された六面の大きなタピスリーの美しさに圧倒されました。（あ）



● **交通案内**  
 東京メトロ日比谷線、都営地下鉄浅草線、東銀座駅5番出口より徒歩3分  
 東京メトロ有楽町線新富町駅1番出口より徒歩8分

● **入館料** 無料  
 ● **閲覧** 館内閲覧のみ

● **利用案内**  
**開館時間** 平日午前10時～午後5時  
**休館日** 土曜日、日曜日、祝祭日、毎月最終木曜日、五月一日、十一月二十一日、年末年始、春期夏期特別整理期間  
 ※その他、臨時休館のある場合は一ヶ月前から館内に掲示します。